

## 当機構の研修カリキュラムの概略

年次	研修科(例1)	研修科(例2)	研修科(例3)	資格の取得
1年次 初期研修	必修科+外科	必修科+小児科	必修科+随意の科(小児科, 外科以外)	
2年次	地域+小児外科	地域+新生児科, 小児科	地域+随意の科	初期研修認定資格(当該病院)
3年次 後期研修	外科	小児外科	随意の科	
4年次	外科	外科	随意の科	
5年次	小児科, 新生児科, 小児外科	外科	随意の科	後期研修認定資格(当該病院)
6年次 レジデント・スタッフ	小児外科	小児外科	小児外科, 小児科、新生児科	
7年次	小児外科	小児外科	外科	
8年次	小児外科#	小児外科#	外科, 小児外科	
9年次	小児外科#	小児外科#	小児外科#	
10年次	小児外科#	小児外科#	小児外科#	小児外科専門医取得

年次にこだわらず参加は可能です。この(1, 2, 3)はあくまで1例です。

#この時期の1年間は国外留学にあてます。

外科専門医(日本外科学会) 消化管および腹部内蔵50 /呼吸器10 /心臓・大血管10 /末梢血管10 /頭頸部・体表・内分泌10 /小児外科10 /外傷10 /鏡視下手術 10=350例以上の術者助手  * 小児外科専門医には外科専門医の取得が必須です。 * 小児外科症例数も算入できます。	小児外科手術(当機構) A) 嵩径ヘルニア150 / 脘ヘルニア15 / 停留精巣5 / 虫垂炎手術30 / 気管切開3 / 包茎手術15 / 体表手術30  B) 肥厚性幽門狭窄症3 / 腸閉鎖手術5 / 噛門形成術 or 喉頭気管分離手術3 / 横隔膜ヘルニア手術3 / 漏斗胸10 / 脘帯ヘルニア1 / 正中頸囊腫3  C) 胆道閉鎖手術or胆道拡張症手術3 / 鎮肛手術3 / 食道閉鎖3 / ヒルシュスブルング病手術3 / 腫瘍手術or肺切除3  * 1年間に100例以上執刀することを原則とします。 * 到達目標: 卒後10年でCランク手術を執刀できる
--	---